

# 突然変異主導進化論

## 進化論の歴史と新たな枠組み

根井 正利(ペンシルバニア州立大学特別教授・同大学分子進化遺伝学研究所所長) 著

A5判 408 ページ 本体予価 7,200 円 ISBN 978-4-621-30385-6

2019年4月刊行予定 指定配本締切 2019年4月10日

## ダーウィン以来ずっと論争の的となってきた問題 —進化を引き起こす原動力は何なのか—を問う

地球上の多様な生物は、1つの原始生物からどのように進化してきたのか?—その答えはいまだ明らかになっていない。ダーウィンが『種の起源』で自然淘汰説を発表して以来、進化の原動力について多くの論争が展開されてきた。そして近年の分子生物学の発展により、新たに進化における突然変異の寄与について見直されてきている。

本書は、分子進化学の創始者の1人ともいえる著者が、ダーウィン、メンデル、モルガン、木村資生などの理論を総括して進化学理論の150年の歴史をまとめた集大成。そのうえで、ゲノムレベルの知見に基づき、進化の概念についての新しい見方を展開する。進化生物学を専攻しようとする学生や研究者にとって学ぶ意義のある1冊となっている。ぜひ貴店での展開をお勧めします。

表紙は鋭意製作中です

新刊注文書 丸善出版発行 新刊委託	指定配本数	貴店番線印
<p><b>突然変異主導進化論</b> 根井 正利(ペンシルバニア州立大学特別教授) 著 A5判 408 ページ 本体予価 7,200 円 ISBN978-4-621-30385-6 2019年4月刊行予定 指定配本締切 2019年4月10日</p>	部	
<p>★売れています! 生物分野定番書籍 注文・返品条件付き</p>	注文数	貴店番線印
<p><b>キャンベル生物学 原書 11 版</b> 池内 昌彦ほか 監訳 B5判 1,704 ページ 本体価格 15,000 円 ISBN 978-4-621- 30276-7</p>	部	
<p><b>環境とエピゲノム</b> 中尾 光善 著 四六判 206 ページ 本体価格 2,200 円 ISBN 978-4-621 -30272-9</p>	部	